

民主島根

2018年
9.9
第1319号

発行所 松江市袖師町3-6 TEL 0852-24-2444
日本共産党島根県委員会 FAX 0852-24-6369

共産党の魅力を多くの人々に 民意無視の安倍政権打倒へ

大平前衆議、後藤市議迎え出雲市内で集い

日本共産党の出雲南支部は8月29日、大平喜信前衆議を迎え、集いを開きました。同支部長の藤原利徳さん(75)が呼びかけ、「赤旗」日曜版読者の自宅に近隣住民ら10人が集まりました。

大平氏は、民意を無視する安倍政権の打倒に向け、「共産党は国民のくらし第一の政治に変えるため頑張っています。大事な政治対決が続きます。お力添えをお願いします」と呼びかけました。

党創立96周年記念講演DVDを視聴。交流で共産党について「戦前から国民のために頑張っている」「昔は警戒されていたが、今は誰もそう思わない」などと語られた。



党創立96周年記念講演ダイジェストDVDを視聴して、語り合う参加者。「なぜ『共産党』という名前なの？」など、党への疑問に丁寧に答える大平喜信前衆議(出雲市)

*党創立96周年記念講演ダイジェストは、党中央委員会ホームページからもご覧になれます。



熱中症の実態把握・救済対策を
松江生活と健康を守る
会は8月31日、命にかかわるような酷暑が続く中で、熱中症の実態把握や救済対策を求めて県に申し入れました。高取謙次会長ら6人が県庁を訪

した。参加した女性(83)は「DVDの内容全部に感動した」と話しました。



松江市では8月26日と9月1日の両日、来年度の参院選、県議選勝利に

江 参院選・県議選勝利へ 尾村県議を先頭に各地で宣伝

尾村県議は市民アンケートへの協力で感謝を述べ、「みなさんから寄せられた切実な願いを県政や市政へしっかり届け、願い実現に力を尽くします」と訴えました。



購入費5万円の支給が認められるようになりまし
たが、支給が認められる
ケースは限定的です。
参加者は「猛暑の中、
エアコンがない世帯、エ
アコンがあっても電気代

出 雲沖縄県知事選の必勝を
福住 参院島根、島根
選挙区予定候補
日本共産党の福住ひでゆ
き参院島取・島根選挙区予
定候補は8月21日、大國陽
介議員、後藤由美市議、後藤
彦県委員長とともに、沖縄
知事選(13日告示、30日
投票)で「翁長知事の遺志を
継ぎ、辺野古新基地を阻止す
る『オール沖縄』の勝利で安
倍政権に怒りの審判を下そ
う」と訴えました。(写真)

党と後援会 決起集会

9月12日(水)

午後7時～ 県民会館303

弁士

参院議員(比例予定候補)

仁比 聡平



鼓動 77人が犠牲になった2014年8月20日の広島土砂災害から4年を迎えた。被災者にどう向き合
うべきかと、ドキュメンタリー
映画制作を通して模索していた
広島経済大学4年生の磯本高彰
さん(21)は今年7月、西日
本を襲った豪雨に見舞われた▼
磯本さんは昨年、大学のゼミの
同級生と2人で、最も被害が大
きかった広島市安佐南区八木3
丁目を取材。仲良かった多くの
隣人との日々を思いながら慰霊
碑のお参りを続ける夫婦、災害
前のような絆と賑わいを取り戻
したいと住民の防災意識を高め
る活動を行っている人、亡くな
った婦人の家の庭で毎年ヒマワ
リを育てている人など10人以
上の言葉に耳を傾けた▼被災者
の言葉や思いが詰まった映画は
約1年かけて完成。その1週間
後に西日本豪雨が襲った。磯本
さんの自宅のある府中町では死
者や行方不明者はおらず、磯本
さんの自宅は被災を免れた。「岩
も土砂もこんなに重たいんだ」
と実感しながらボランティアと
して土砂の撤去にあたっている
▼磯本さんが制作した映画は
「蛇王とひまわり」土砂災害の
街から(28分)。タイトル
は土石流をへびに見立て、復興
の願いを込めて育てられている
ヒマワリにちなんでいる。4人
の被災者のほか、復興に取り組
む人たちが登場。現在、ユーチ
ューブで公開中▼「心の復興に
かかる時間は人それぞれ違う。
被災した人たちが一歩でも前に
進めるような力になれば」と、
撮影を通じて感じたことを胸に
ボランティアも続けるつもりだ
という。頼もしい後輩の取り組
みをとて嬉しく思った。(遠)